

民國二十九年六月二十日
至三十日
木月十日

陣中日誌

獨立混成第十五聯隊 工兵中隊



陸軍

陸軍中尉 北村 公

陸軍准尉 新井 叶義

陸軍曹長 石川 鐵二郎

陸軍衛生兵長 佐藤 正雄

陸軍衛生兵長 高橋 宣之

陸軍衛生兵長 山田 勇

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

陸軍衛生兵長 補充兵後 陸軍衛生二等兵

陸軍衛生兵長 齊藤 作二

國民学

高勢村

東島部

千葉部

宿管地

養後時

水曜日

六月十五日

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

校

部

二兵士、二隊

兵科見習士官

藤本武雄

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

村上安三郎

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以下五十九名

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以下五十九名

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以下五十九名

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

二兵士、二隊

隊員陸軍少尉

以上要道

東京小隊

陸軍

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道



六月十三日

金曜日

晴

高松地

子持縣

六月十三日

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二兵士、二隊、隊員陸軍少尉、以上要道

二四日 日通副官 湯原 曹長

二五日 日通司令 松村 中尉

同日 副官 大島 曹長

二六日 日通司令 熊崎 中尉

同日 副官 保坂 中尉

二七日 日通司令 鈴木 中尉

同日 副官 大河内 曹長

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

日通新橋高木 日通新橋高木 日通新橋高木

以下各名

設營、通、上、信、四、出、令、野、敵、會、至、之、敵、警、備、準、備、任、
陸軍准尉 佐藤 要雄

以下各名

及物品半領者、
復車、依り、三、營、
整、
陸軍准尉 新井 才義

陸軍准尉

以下各名

警、一、三、出、令、
敵、警、準、備、
陸軍准尉 新井 才義

令、第一、號、

六月二十五日

陸軍 小澤 勇

陸

軍

陸軍准尉 佐藤 要雄
陸軍准尉 新井 才義

第一大隊組

第二大隊組

第三大隊組

第四大隊組

第五大隊組

第六大隊組

第七大隊組

第八大隊組

第九大隊組

第十大隊組

第十一大隊組

第十二大隊組

第十三大隊組

第十四大隊組

第十五大隊組

第十六大隊組

同日

同日

同日

二、上兵二隊命令

六月二十五日

同日

同日

同日

同日

同日

隊所接種場所、
六月三日、美日命令第一號、
同日、
同日、

同日、
同日、
同日、

同日、
同日、
同日、

同日、
同日、
同日、

同日、
同日、
同日、

同日、
同日、
同日、

同日、
同日、
同日、

同日、
同日、
同日、

六月二十日 日蓮寺官 村井少尉

司 可 下士官 石原兵衛

六月二十日 山口一十郎 藤本良雄

司 可 下士官 坂口伍兵

頭書、此ノ服務スル

三、將夜、午前、午後、海二機動、逆上陸、行方、

司 後、一、二、三、近接戦闘時、對戰車、迫近攻撃

挺進部隊ノ動作

四、下士官以下、午前、後、(應用)對戰車、迫近攻撃、特攻、急攻、

司 後、分隊、戰車、教練、敵、各、個

檢、練、構築、各個、防護

一部、兵器、受領、及、整備

中、隊、要、領、

倉

陸軍

第一、回、第二、回、第三、回

項、削除、

名、簿、等、不足、分、人名、註、轉、送、部隊、名、速、

手、業、點

習、志、野

陸、軍、演、習

場、東、野、敵

各

赤、痢、

第一、回、第二、回、第三、回、

第一、大隊、及、通、信、隊、

第二、大隊、及、通、信、隊、

第三、大隊、及、通、信、隊、

第四、大隊、及、通、信、隊、

第五、大隊、及、通、信、隊、

第六、大隊、及、通、信、隊、

第七、大隊、及、通、信、隊、

第八、大隊、及、通、信、隊、

場所 各大隊大隊本部に指示スルン
駐本隊本部に指示スルン

二 將校教育

午前 九時 海岸防禦戰闘ニ付イテ
午後 一三時 一二監視ノ要領 築城事項實議
三 下士官以下

午前 九時 城門各個教練(地物地利ノ利用及耐命ノ前進)
午後 四時 中隊及各小隊ノ相違ニ付イテ

搬送

夜間各個防護ニ付イテ

三 演習

六月二十七日 陸軍野戰隊本部
東部第一師團隊ノ協力ニ對シテ戰車使用

陸軍小隊

習 陸軍野戰隊本部に對シテ戰車使用ノ要領ニ基キ教育
陸軍野戰隊本部に對シテ戰車使用ノ要領ニ基キ教育

場東新廠 提也ノ度ニ
陸軍野戰隊本部に對シテ戰車使用ノ要領ニ基キ教育

合 提也ノ度ニ
陸軍野戰隊本部に對シテ戰車使用ノ要領ニ基キ教育

時間 陸軍野戰隊本部に對シテ戰車使用ノ要領ニ基キ教育

場所 東新廠各隊事務官則チ日曹員

別紙 陸軍野戰隊本部に對シテ戰車使用ノ要領ニ基キ教育

月 陸軍野戰隊本部に對シテ戰車使用ノ要領ニ基キ教育

二十一日	八	十	大門中尉	白蘭曹長
二十二日	八	五	西村中尉	深田曹長
二十三日	金	六	森岡中尉	中村曹長
二十四日	七	2MG	小倉中尉	飯田曹長

科目：夜襲敵警戒成機障礙物之處理等

二小隊、夜襲夜間視力、增強

橋頭送付不攻擊

海上機動逆上陸

近接戰鬥時、對戰車前進攻擊

前進部隊動作

海上防禦戰

海上監視、要領及築城

大分河護射擊隊行演習

陸軍

各個掩体、構築

應用体操

隊形接種

戰車各隊、名稱性能及打進攻擊

戰車肉迫攻撃、東部第廿九部隊

戰車、海上演習

宿營地

千葉縣

陸軍

場東植做

合

六月二十九日

水曜日

命令 第六號

獨得隊第一聯隊司令部

六月二十九日

獨得隊司令部

晴

宿營地

千葉縣

習志野

陸軍演習

場東新敵

1. 假編獨之混成第十五聯隊ヲ以テ 獨之混成第十五聯隊ヲ
編成スル(六月十四日付)

2. 聯隊長以下各將校ハ同日付ヲ以テ夫々聯隊長以下
各職令課ス

職

六月九日東京師團司令部ニ出張ス

命令第六號

追加

兼侍從陸軍少將 淺野平重郎

東部第百部隊ニ轉屬ヲ命ズ

三 美作命令 第一號

獨之混成第十五聯隊命令

六月二十日 習志野

獨之混成第十五聯隊 戰鬥序列ニ編入セラル

聯隊長 西諸島ニ至リ 所衛總司令部官ノ隸下ニ

東京小澤師

陸軍少將 小澤

獨之混成第十五聯隊 戰鬥序列ニ編入セラル

命令第一號

美作命令

六月十九日 習志野 敵司令部

獨之混成第十五聯隊 戰鬥序列ニ編入セラル

獨之混成第十五聯隊 戰鬥序列ニ編入セラル

午前 幹部教育ニ兵器取扱ニ付テ 第一號

對戰車肉迫攻撃

午後 行軍

美作命令 第二號

六月二十日

全曜日

晴

宿營地

千葉縣

獨之混成第十五聯隊命令

聯隊長 美作命令 第一號 基キ 七日及 各各 四

津田沼 彈發門司ニ向テ前進セントス

第二次輸送指揮官 成職トシ 第二次輸送指揮官

羽志野
陸軍演習

合
場東新廠

西村大尉トス 第二次輸送團ニ関シテハ西村大尉區處ス
ハレ

第一次及第二次輸送ノ爲ニ人員及資材ハ輸送區分ニ関シ

テハ美作命別紙ニ依リ但聯隊副官ノ指示ヲ受クハシ

テ第一次輸送ノ爲ニ及各隊ハ美作命第一號別紙第二註

一ニ係ラス七月一日先任存ノ列車ヲ以テロニロ廠舎ヨ出テ

ロニエテ迄ニ若線津田沼驛ニ集合シ輸送各掛ノ指示

ヲ受クベシ

ト入身資材掛差セシ及資材積込兵方ハ美作命第一號別

紙其ノ二ニ依ル

ト差出ル時刻ニ關シテハ本林岡中尉ニ依ルベシ

ト各隊ノ受テテハ聯隊副官ニ示ス

ト各隊ノ乗リカケル一號ニ依ル

ト各隊中下位ヲ嚴禁ス

ト各隊與担任驛下車ハ各隊

陸軍

與隊(所要)後(後美)

ト各隊期會後ハ停車場司令部ニ於テ給與ス

ト各隊命令別紙註ニ依ル

ト各隊七月一日ヨリ三日津田沼驛在リ同時刻各隊ハ命令

受領者ヨ差出ルベシ

第一次輸送指揮官 美田大佐

下達法 各隊命令受領者ヲ集メ口達後印刷配布ス

二 第二次輸送指揮官命令

一 第二次輸送の隊ハ明後ロ四ニ津田沼驛發車用別紙ニ

依リ乘船門司ヨ向ヒ前進セトス

休而關係各隊ハ左記ノ如ク心得ス

一 本組及各隊隊ハ先任者ノ引率ヲ以テ七月二日ロニロ廠舎

出發ロニテ津田沼驛ニ集合シ輸送各掛ノ指示ヲ受

後クベシ

兵器荷付材料ハ九月二十日中ニ搬送ヲ完了スル如ク
好ハバン搬送未了ノモトレ場合ハ明日兵力ヲ以テ搬送ヲ
完了スル

(輸送梱包ノ表記ヲ明瞭ニシ且送證ヲ以テ確實ニ資
料ヲ引渡スル)

輸送各原ヲ如シ

輸送副官

廣瀬少尉

美作命第一號其ノニ依リ但中澤少尉ヲ如ク

5. 撤合ノ後始末ニ關シテハ美作命第一號ニ依ルモ防範上ノ
後始末ニ關シテハ各隊長ニ於テ實施スル

6. 乗下車ノ喇以テ聲ヲシ途中ニ一車ハ一般ニ嚴禁ス

7. 台車担任驛ノ車ニ給與係(所管ノ使役兵)ノミトス

8. 途中整裝ヲ受ケ場合ノモトレニ關シテハ別命ス

9. 1. 百鞠倉以テ陸軍停車場司令部ノ給與ヲ受ケ

陸軍小隊

陸軍

10. 輸送ノ受領ハ嚴正迅速(十分以内)ニ實施スル

11. 九月二十日ヨリ二十三日連日沼澤ニ在リ同時各隊ハ命令受領者
ニモセシム

12. 是セシム

第二次輸送指揮官 西村大尉

13. 下達法 各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

14. 豫備役陸軍伍長 高橋宜之

以下六名

15. 輸送準備ノ爲メニモ一隊舎出發 門司向ヒ先發ス

16. 四 豫備役陸軍伍長 淺野平重郎

17. 東部第四部隊ニ轉屬ヲ命ゼシレ 十二時ニ發ス

18. 五 行軍 午前 〇時三十分 師團長官殿下 訓示代讀

〇ハロヨリ 器材ノ梱包及津田沼澤ノ搬送

積載 〇時 〇分 〇分 〇分

午後 〇時 〇分 〇分 〇分 豫備隊 第三回

廠合内、清黄
一部連四器、於、器械、積載

陸軍
陸軍小隊部

陸軍